

『石毛宏典杯さわやか送別大会』 大会競技運営細則

Baseball

Baseball

1. 各チームの選手・監督・コーチは、統一されたユニフォームを着用し、試合中は原則としてユニフォームを着用することとする。
2. 但し、ランナーコーチおよび投手がランナーに出た場合の、ジャンパー着用は認める。
3. 選手・監督・コーチの履物は、運動靴又は、ゴムスパイクとする。
4. ヘルメット・レガース・プロテクター・捕手用ヘルメットは必ず着用のこと。
5. チームは試合開始30分前に集合すること。
- 6 .
 - (1) 試合は7回戦とする。
 - (2) 1時間**30**分の制限時間を定め、新しいイニングには入らない。
 - (3) トーナメント戦をおこない、順位決定を行う。
 - (4) 点差によるコールドゲームは、3回以降10点差、5回以降7点差とする。
規定時間を過ぎ同点の場合、下記方式を取る。(決勝戦はコールドゲーム無)
 - ★ 前の回の最終打者が1塁ベースに入り
 - ★ その前の打者が3塁に入り、1アウトとし
 - ★ 継続打順で攻撃を行う。**時間に関係なく決着がつくまで行う。選手の交代を認める。**
 - (5) 試合成立は4回を終了時(後攻が勝っているときは4回先行終了時でも成立)
もしくは、1時間経過時(後攻が勝っていれば2回表終了、3回表終了でも成立)
 - (6) 試合は出場選手の健康を考慮し、1日2試合以内とする
7. 投手板と本塁間は 16mとし、塁間は 23m・本塁と二塁間は 32.5mとする。
8. 各グラウンドにより、特別にルールを決める場合もある。
9. 使用球はC号球(公認球)とする。
10. ファールボールは落ちた側のベンチがとりに行くこと。
11. ランナーコーチはヘルメットを着用し、登録選手がおこなうこととする。
12. 試合前のシートノックは後攻より5分間ずつとする。
13. 投球練習は初回7球以内、2回目は3球以内とし、投球交代時は7球以内とする。
14. 選手の交代は、必ず監督が球審に申し出ること。
15. 抗議は監督と主将・当該選手のみとする。
16. 投手の投球について、変化球を投げないように指導徹底する。
17. 選手の危険予防および健康管理について、チームにおいて十分留意すること。
事故に対する責任は事務局として関知しない。

平成 21 年 12 月 8 日制定

平成 22 年 4 月 18 日改定